

発行日:平成25年6月5日

ホームページ <http://park.geocities.jp/singuunomori/>

【事務局】横田 貴行 高知市鏡郵便局内 電話896-2738
【編集責任者】杉本 満明 高知市鏡大和1028 電話896-2617

愛護会の総会 講演が開かれる

新宮の森公園愛護会は昨年の九月六日に急遽設立したという経過もあり、実質、設立総会は行われていなくて、総会の開会が急務でした。ようやく、四月二十八日、午前九時半より、鏡公民館で開催することになり、山野草に興味のある方々に呼びかけたところ、三十九名という多くの方々の参加で、総会を開催することが出来ました。(写真左)



本年度の役員は次のように選出されました。

副会長 杉本 満明
会長 渡邊 正務
事務局長 尾崎 貴行
監事 横田 章恵
幹事 山崎 縁一
黒原 久美子

また、愛護会規約も原案通り承認され、役員任期は二年間であり、今後よろしく願います。

続いて、当愛護会の顧問でもある県立牧野植物園の稲垣典年先生の講演です。先生は山野草などの講演に引っぱりだこで大変お忙しい中、この日だけ空いていたのでご足労をお願いしました。頻繁に出張・調査をされておられる、今回の講演は「ラオス訪問記―人々の生活と珍しい植物―」利尻・礼文島の「山野草」と言う演題で、スライドを使っての講演で、珍しい植物に参加者からも質問が出るなど、活発な講演となりました。(写真左)



今回は盛りだくさんの内容で、この講演後、十二時頃からは新宮の森公園に移動して、稲垣先生より「山野草の鑑賞と保護」の講演を受けました。それにしても、新宮の森公園には珍しい山野草などが多く見られ、先生の説明に大いに勉強になることばかりでした。(写真右下)



この日は晴天で心地よい春の風を浴びながら、ハイキングと山野草観察という癒やされるひとときを過ごすことが出来ました。

このあと、再び、鏡公民館に戻って、稲垣先生を囲んでの「食事会」を行うことになりました。「うめ姉やん」に注文した食事の場所は、鏡公民館の温かいご配慮によって、公民館の一室を準備していただき、十九名の参加(写真左)で、山野草などの栽培についてのいろいろ



お詫び

ろな質問も多くあり、おおいに盛り上がりました。愛護会の目的の一つに、「鏡地区を活性化する」ということもあり、微力ながらその一助にもなり、有意義な一日が終了しました。

総会時にお渡ししました「アサマリンドウ」の種は発芽しないという多くの声を聞いています。

本来なら、左の写真のように育つはずでしたが、どうも、蒔く時期が遅いか、種の保存状態が悪かったかの原因が考えられます。

申し訳ありませんでした。この失敗を生かし、種の状態が良い時期に再びお配りするように検討しますので、ご了承ください。



新宮の森公園で見られる山野草



←サカワサイシン
2013.5.9 撮影

シライトソウ
2013.6.3 撮影

